

ひきじだい

令和4年(2022)年6月1日

水無月(6月)号



大和市立

引地台小学校



ポストコロナに向けて、確実な一步を

校長 箱崎 勝美

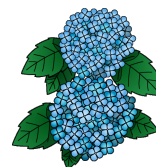
今年は、沖縄地方・奄美地方で平年より早い梅雨入りを迎えました。関東甲信地方は、6月上旬ごろに梅雨入りとなることが予想されています。蒸し暑い日が続いていますが、休み時間になると、元気いっぱい遊んでいる子どもたちの歓声が校長室にも聞こえてきます。子どもたちの声を聞くと心が晴れやかになります。

先日行われました校内リモート授業参観には、多くの皆様がご来校くださり、ありがとうございました。今年は、新型コロナウイルス感染症予防を第一に考えながらも、これまでの経験を活かし、中断していたものについても、安全と判断された教育活動については実施する方針です。校内リモート授業参観の実施もその一つです。5月20日(金)には4年・5年・6年生による第1回クラブ活動が行われ、それぞれの希望したクラブで、活動を楽しんでいました。5月24日(火)の昼休みには「にじいろ開き」が、6年生と1年生、5年生と2年生、3年生と4年生でのペア学年で行われ、自己紹介や簡単な遊びをして、楽しく過ごすことができました。しかしながら、本年度も、感染予防のため、水泳指導は中止になりました。

さて、5月27日(金)に教育委員会からの「熱中症予防と感染対策について」のお手紙をお渡しいたしました。書かれていた内容は、次の通りです。まず、マスクを外すことについてです。

マスク着用しなくてもよい場合

- 1) 十分な身体的な距離(概ね2.0m)が確保できる場合
- 2) 登下校等で、熱中症など健康被害が発生するおそれがある場合
- 3) 体育の授業や部活動等の運動を行う場合



マスクを外している時は、できるだけ十分な距離を保ち、大声で叫んだり、話をしたりしないように心がけることが大切です。この方針を基に、学校の方も指導していきます。もし、感染不安や健康上の理由等で着用を希望する場合は、クラスの担任にご相談ください。学校では、マスクのことで、いじめや差別につながらないように指導して参ります。

次に、机上のパーティションについてです。

給食時のパーティションにつきましては、児童生徒の黙食が定着したことから、今後は使用しないことにします。ただし、児童生徒が希望する場合や感染リスクが高い学習活動においては、状況に応じて引き続き使用してまいります。

給食のパーティションについても、一律に外す指導をするのではなく、もし、感染不安や健康上の理由等で着用を希望する場合は、状況に応じて使用できるということです。その他の授業でも、パーティションを廃止するのではなく、感染予防として引き続き状況に応じて使用してまいります。本年度の重点目標は、「自分からかがやく」です。「か」は考える子、「が」は頑張る子、「や」はやさしい子、「く」は前の文字の「や」とつけて、「やく」で約束を守る子です。そして、自分から学んだことを発信して、本校の一人ひとりの子どもたちが、かがやいてほしいと願っています。6月はポストコロナに向けて、確実な一步を踏み出して行きたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



家庭科クラブ



科学クラブ



パソコンクラブ



にじいろ開き